

鹿沼ロータリークラブ会報



(2023-2024 年度 RI テーマ)

例会場 日晃そば コンベンションホール TEL : 0289-65-2525

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

事務所 鹿沼市中田町 1351-1

TEL : 0289-60-5077 FAX:0289-60-5078

E-mail: info@kanuma-rc.com

HP: http://www.kanuma-rc.com/

第 2550 地区 第 7 グループ

創立 1960 年 1 月 23 日

承認 1960 年 2 月 13 日

会長 高山 英 幹事 橋本 勝浩

例 会 報 告

No. 25 2024 年 2 月 1 日 第 2926 号

- ◆ 司 会 SAA 宇賀神貴洋さん
- ◆ 点 鐘 会 長 高山 英さん
- ◆ 国歌斉唱
- ◆ 斉 唱(曲目) 我らの生業
- ◆ ローターリーの目的の唱和 渡邊欣一郎さん
- ◆ お客様紹介 会 長 高山 英さん

米山記念奨学会

奨学生 エムディーラシェドウルさん

- ◆ 乾 杯 パスト会長 倉松俊弘さん

能登半島地震に於いてお亡くなりになりました方々のご冥福をお祈りし黙祷をささげます。

今日 2 月 1 日とゆうことで、一日あい復興を望むところですが、2 月は如月という言葉がありこれからどんどん寒くなるどんどん着物を着るということから如月ということばありますが、別名あり梅見月といひます梅の花が咲く月なのでそのような言葉もございひます。季節の変化も楽しみであると思ひます。2 月皆様が益々の御発展、健康に注意されまして精進されることを祈念も仕上げます。

- ◆ いただきます当番 高山 英義さん

私は業務用エアコンのメンテナンス中心に取付を行っております。仕事依頼はメーカー、ガス屋さんの依頼を中心に関東一円回っています。冬時期のエアコンの修理はコンプレッサーの故障が多いのでフィルターの掃除を行ひましょう。故障原因の排除・節電効果があります。先日車を新車にしましたので故障の際は直ぐに伺ひます。



- ◆ 諸慶事祝 親睦活動委員会 高山英義さん
本人誕生日・5 日 小田部さん、7 日 鈴木さん、13 日 三品さん、25 日 根本さん



- 結婚記念日・9 日 宇賀神さん

- 夫人誕生日・20 日 若松さん



◆ 諸慶事祝 出席委員会 湯沢利浩さん
 入会記念日・4日 渡邊さん、8日 五月女さん、
 9日 内野さん、10日 小林さん、22日 浅野さん、
 22日 篠原さん、22日 藤田さん、23日 大久保さん



◇ 会長会務報告 高山 英 会長

1 第19回ロータリー選抜野球大会の案内が参りました。次年度高知県中央ロータリークラブにて高知県で行います。前夜祭10月18日大会が19・20日になります。
 2 先日、市田ガバナーエレクトがアメリカにいかれて皆様にお土産ネクタイを頂きました。また、来年度のテーマバッチを買ってきて頂いたので後日お配り致します。

◇ 幹事報告 幹事 橋本勝浩さん

1 ロータリー日本財団「寄付金領収書」が届きました。レターボックスに入れてあります。確定申告等にお使ください。
 2 第19回ロータリー選抜野球大会案内が来ております。
 3 事務局より2月リソース「平和構築と紛争予防月

間」冊子が来ておりますので回覧願います。

- 4 今月22日例会は鹿沼地区3クラブ合同例会で夜間例会となります。場所は72CC18時30分～
- 5 地区より「献血協力依頼」2月23日（金）10時～16時ベルモールにて行います。詳しい内容は幹事までお願いします。
- 6 2月8日設立記念例会ですが例会は昼の通常例会となります。
 よろしく願います。

◇ 委員会報告 委員長 櫻井武彦さん

いよいよ市田ガバナー年度が差し迫ってまいりました。会長エレクトセミナー、幹事エレクトセミナー、研修会を鹿沼ロータリークラブ主幹行います。3月17日(日)に行うことが決定しています。会員の皆様にはお手伝いをお願いしたい。8時30分～18時30分の間一日開催されますが、時間的に分けてお願いしたい。8時半～10時までの駐車場及び受付、会場関連手伝い、11時～13時位の昼食の会場弁当配布、お片付け等のおてつだいの方を募集いたしますのでご協力願います。

◆ 米山記念委員会 藤田 真澄さん
 米山奨学生ラシェドゥルのお話。



最近行っている事についてお話しします。先週ロータリー米山学友会の新年会があり奨学生で国を選びその国の料理をみんなで作り食べます。今回はバングラデシュ料理でしたので私とバングラデシュ人4人で計画を立ててピリヤニと言うご飯と肉の料理を作りみんなで食べました。みんなで作ることができ楽しかった。ご飯についてみんなからチョット辛いといわれました。バングラデシュの料理は基本的にチョット辛いです。

そして来週は2月10日にアフリカのケニアに行きます。宇都宮大学の留学交換で私を含め5人の学生と1人の先生が行きます。1週目はケニアのナイロビの大学で研究を行いました、2週目はメール州に行きメール大学で研究する予定です。そして3週目はナイロビに帰り日本人企業で研修する予定です。また、帰りましたら研究報告を行います。



◆プログラム委員会

山崎良知さん

本日の内容は「命」について、来年度地区大会について、倉松さんのお話です。



地区大会の件について、みなさんをお願い。

市田ガバナー年度となります。まず地区大会で何を行うとかと言うとゴルフ大会 11 月 8 日鹿沼 CC で行います。実行委員長は渡邊欣一郎さんをお願いしています。

11 月 30 日(土)に東日本ホテルで行うことに決定しました。会長幹事会は地区会計の収支報告、監査報告、承認、これがメインの会議となります。その後、例年会長幹事の勉強会行われますが、今回は会長幹事並びに会員の研修会を行いたいと思います。RI 会長代理に RI の現状、ロータリーの意義そしてロータリーの楽しみと言う内容を公演頂きます。研修終了後、晩餐会行います。メインの本会議ですが 12 月 1 日鹿沼ケーブルテレビホールにて行います。8 時半受付となります。この時は会員全員入口にてお出迎えをお願いします。ご婦人にもご協力いただければ和服にて歓迎する企画を考えています。

9 時より例年の地区大会と同様の流れとなります。午前中に特別講演行い講演者はこれから決定します。昼食は鹿沼シウマイ弁当食べて頂きます。1 時からガバナー紹介、参加クラブの紹介などを行い本会議は 3 時までには終わらせます。その後ジャズコンサートを 3 時半から行います。このジャズバンドにより手に手つないでロータリーソングを行ってこの本会議は閉会になります。

ここに来年度 RI 会長のアーティクさんにより、今年の年度ロータリーテーマは「ロータリーのマジック」になりました。なぜ「ロータリーのマジック」なのか、国際奉仕でドミニカ共和国

の泥水を浄水器にて透明な綺麗な水が出てきたその時二人の少年が見ている、もう一度魔法を見せてと。そこでこのマジックが我々のプロジェクトが終える度に何かのマジックが得られるだろう、我々はマジックを見せるんだと言う気持ちになった事から「ロータリーのマジック」になりました。そこで今回の地区大会は鹿沼ロータリーにしかできない地区大会マジックで見せて頂きたいと思います。

◇ 卓話 命 松倉俊弘 様



命って何ですか、と聞かれた時なんて答えるか、ロータリアンとして大切なことですが、命を大切にしましょうと言いますが何を大切にするのか。誰からももらったのか親からももらった、皆わかっています親はまたその親から沢山の親がいます。こんなにも自分の命を支えた人がいるんだと、この中の一人でも欠けても自分の命がない。

この命って何か 10 歳の女の子が命と言う詩を作ってくれました。悪性の病気で長野県立こども病院に入院していました。この詩を書いたころ話によく自殺とか、まだまだ生きられるのに亡くなる事件が多かった。こども病院では、お友達のお姉ちゃんとか生きたくても病気で亡くなってしまうことが重なってしまう。そんな時に由貴菜ちゃんが命と言う詩を作ってくれました。



由貴菜ちゃんは、この詩を作ってから4か月後に天国に上っていきました。精一杯生きたのだらうと思いました。その由貴菜ちゃんのお母さんが書いた手紙もすごく心を打ちます。

「由貴奈、お父さんとお母さんを選んで生まれてきてくれてありがとう。

人は皆それぞれ、使命や目的を持って生まれて来るんだって。特に由貴奈のように幼くして亡くなる子は、両親の成長を早めるために、短い人生を承知で生まれてくるのだということを知りました。なるほど、これは経験したものでなければ味わえない大変な心の葛藤です。

我が子の大変な病氣と闘う姿を見せられ、そして亡くなってしまふ、これほどの悲しみ苦しみはないぞと思いました。でも由貴奈はお母さんに、いえ多くの人たちにいるいなすばらしいことを残してくれました。なんてちょっと大げさでしょうか。親ばかりのお母さんです。

やっとこんなにかっこいいこと言えるようになったけど、由貴奈を失ってからは後悔ばかりしていました。治療の度に先生が治療方法の最終段階では親に選択させていたのです。あの時本当にあれで良かったのかから始まり由貴奈にとった態度はあれで良かったのか、病院にいるときもずっと一緒にいてあげれば良かったと限りがないのです。そんなことを思いながら車で一人になると涙が止まらなくて・・・。

でもね、考えたら人の人生と比べたら長さは短かったけど普通の一生を濃縮したかなって思えるんです。あれだけ多くの人と知り合って多くのことを経験し、命の尊さもうんと身近に感じていただろうし、それでまるでその勉強の成果みたいにあの「命」という詩を作っちゃおうし、ほんとうによくやったね、よく頑張ったね、由貴奈いろいろありがとう。

最後に病氣から守ってあげられなくて本当に・ごめ・ん。 おかあさんより」

命とは本当にすごいなおもいます。

また、能登半島での地震での出来事でした。5歳の、かな子ちゃんストウブのやかんがこぼれ、大火傷をしてしまった救急車を呼んでも来れる状態ではなかった、何とかお母さんが病院に連れて緊急ではあるが重症ではないと入院は断られました。毎日毎日痛い痛いと言っていました。3日目に発熱、4日目に発熱者は部屋入れないと待機させられました。診察前に待合室でお母さんの腕の中で呼吸が止まり亡くなりました。今回の地震で家の下敷きなり「助けて」と声を聞きながら助けられない、このような災害の特殊性もある。ディーマットと言って命の選択をすることがある。この人は助けてもダメだ、この人を先に優先しろ。この選択を緊急医療班はします。大変だなと。命の不思議さ尊さ改めて学ぶ事ができたと思います。

また、5歳で亡くしたお母さんから、毎年天国からの手紙が毎年20歳まで届いたと言う話があります。毎年自分の誕生日お母さんが亡くってから6歳の誕生日に花束とともに手紙を渡された。「お誕生日おめでとう。お母さんはいまでも愛しているからね、ずっとお空からまもっているからね。」そして、お母さん、もう私は二十歳だよ、お母さんが願っていた大人になっているかな。

命はいつかなくなるけど多くの大切なことを残しているんだと、有難いものだと、残された者がそれを管理することが大切なんだと思うわけです。この命と言うものは、たった一つの細胞から最後の最後の最後の一つの細胞が死ぬまでが無くなるまでが命だと思います。こんな綺麗な蓮の花が咲きますけれど、蓮から人の一生を学ぶ事ができます。諸行無常とも言います。皆様の大切な時間を是非今回地区大会に使っていきたいと思います。素晴らしい感動が生まれるのではないかと思います。

最後に皆様に「おかげさま」という言葉を皆様に与えたいと思います。

◆ スマイルBOX



浅野知則さん：④

小田部敏也さん：②

倉松俊弘さん：⑤皆様

地区大会ご協力をお願いします

五月女豊さん：④入会 23 年

櫻井武彦さん：⑤3/17PETS SETS 開催にあたり会員の皆様、
ご協力のほどよろしくをお願いします。

鈴木良男さん：①②③④まとめてスマイルさせていただきます。
ありがとうございます。

染宮剛太さん：①②③④

藤田真澄さん：④入会記念をいっしょに入会した浅野さん篠
原さんと迎えられて良かった。良かった。

若松伴睦さん：③倉松バスト会長ありがたい「命のお話」お
かげさまでした。

初日の出に 10 kgの減量を誓い、さつきマラソ
ン 10 km走るつもりが早くもピンチです。間違
えてハーフマラソン 21 kmでエントリーしてい
ました。但し書きでエントリーの変更は不可
とのこと。非常に強いストレスを感じました
が、おやつは食べませんでした。

※①結婚記念・②本人誕生・③夫人誕生・④出席記念・⑤その他

◆ 出席率報告

会員数	出席数	前日々々	免除	欠席	出席率
63	45	0	0	18	71.43%

◆ 点 鐘 会 長 高山 英さん

● 次回 2月第2例会 2月8日(木)

第2例会 鹿沼RC創立記念例会

場 所：日晃そば コンベンションホール

時 間：12時30分～

(発行責任者：三品敏行・岡村貴史)